こどもたちが
土砂災害・水害から
主体的 に 避難する力 を
一緒に育みませんか？

こどもたちが主体的に避難する力を育む ことを目的に

作成した小学校高学年向けの **防災教育教材** を紹介します！

避難指示が出されるのを
待つのではなく

自分たちで判断して
身を守ることが大切

※モデル授業でのこどもたちからの発言

※津波襲来直前に自ら避難するこどもたち

東日本大震災（平成23年）の大津波から命を守り抜いた岩手県釜石市の子どもたちが受けていた防災教育の理念に基づき作成しました。

詳細は裏面をご覧ください

【制作】群馬県県土整備部砂防課、河川課 ／【協力】危機管理課、教育委員会（健康体育課）
【監修】片田敏孝氏（東京大学大学院情報学環特任教授／群馬大学大学院名誉教授）

【お問合せ先】群馬県県土整備部砂防課 砂防情報係
〈電話番号〉０２７－２２６－３６３３　〈メール〉sabouka@pref.gunma.lg.jp

２０２５年
７月作成

～　主体的に避難する力を育むために児童の理解が深まる４テーマを段階的に設定　～

テーマ	ねらい
①自然がもたらす恵みと災いを知る	地域にある自然の良いところと、大雨が降ったときの危険を知る
②災害発生の仕組みと対策を知る（土砂災害編・洪水災害編）	土砂災害・洪水災害の起こり方（種類）と対策について知る
③災害から身を守る行動を知る	大雨が降ったときの身を守る行動（避難）を知る
④自助と共助の大切さを知る	わたしたちができることを考える ～助けられる側から助ける側へ～

～　初めて防災教育に取り組む教員が、多忙な中でも少ない負担で取り組める教材構成　～

教材構成	資料の特徴
学習指導案	・授業は「導入→展開→まとめ」の流れで組立 ・文部科学省の学習指導要領で示される「育成すべき資質・能力の三つの柱」、「主体的・対話的で深い学び」を反映した内容
授業用スライド	・テーマごとに学習指導案に沿って作成 ・地域に合わせた写真を自由に入替可能 ・児童の興味・関心を高める動画やアニメーションを使用
ワークシート	・授業用スライドの進行に合わせて児童が作成 ・教員の回答例も整理 ・地域に合わせた入替可能な設問パターンも用意
副読本	・予習用・復習用など教員の取り組み方に応じて活用が可能 ・イラストや写真を多く用いて作成 ・授業では扱わない内容についても個人で学習できるように設計

※本教材は、「総合的な学習の時間」での活用を想定しています。

～　モデル授業を実施した教員・児童の声　～

「子供が意欲的に取り組み、様々な意見が出され良い授業ができた。」
（千代田町立西小学校中村先生）

「はじめての防災教育の授業だったが、安心して実施できた。」
（高崎市立車郷小学校廣木先生）

「避難を自分で判断し、行動することが大切だと知った。」
（児童）

※モデル授業の様子

教材のﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ先はｺﾁﾗ

砂防課HPにアクセス
https://www.pref.gunma.jp/page/699959.html